

平成23年信州大学第8回FDショートセミナー ～学生の理解度把握について考える(2)～

日時
平成23年12月13日(火)
16:30～18:00
申込不要

会場: 信州大学松本キャンパス全学教育機構211番演習室

※下記の各会場に遠隔配信を行います。

教育学部: 実践センター2階遠隔講義室/工・農・繊維学部: 各SUNS会議室

※その他、高等教育コンソーシアム信州加盟大学にも遠隔配信を行います。

- 対象者: 本学教職員および県内大学教職員
- テーマ: 学生の理解度把握の現状を把握し、検討する。
- 内容: ①グループワーク: 学生の理解度把握における問題点への対処法 ②全体ディスカッション
- ファシリテーター: 松岡幸司(全学教育機構准教授・高等教育研究センター兼任)

第7回ショートセミナーでは「学生の理解度把握について考える(1)」として、学生の理解度を把握する上での問題点の把握と整理を行いました。今回はそれに引き続き(2)として、問題点への対処法・解決法をみなさんで考えたいと思います。

第7回のグループワークの結果も踏まえて、学生の理解度把握の具体的な方法、問題点への対処法をお考えいただき、当日は実践例、方法案、あるいは前回には挙がらなかった問題点などを持ち寄って、それらをグループワークでまとめ、報告した後、全体でディスカッションを行います。

第7回のグループワークのまとめを高等教育研究センターウェブサイトにて公開していますのでご覧ください。(<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/rche/>)

★前回参加されなかった方もどうぞ積極的にご参加ください★